

に養成することは困難であります。殊に成人に達してからは、容易に其の意識を習慣化することが困難であります。また一方に、さういふ様の嚴重なる家庭に人となつた者は、さうでなき家庭に育つた人に比して、遙かに其の性情を異にして居ることを以つて見ますと、これは是非とも幼稚園及び小學校時代より、養つて行くべきものであらうと考へるのであります。

幼稚園の職能としては、種々なる役を有して居りませう。然し子供にいろいろの事柄を教へ込む

## 子供は子供らしく教育せよ

無邪氣は子供の生命

子供の無邪氣な、天真爛漫なこと程、世に美し

ことよりも、斯ういふ習慣をつけてやるのが、一層大切の仕事ではあるまいかと考へるのであります。児童は知識慾の盛なものでありますので、もとめて其慾望を刺戟しなくても、児童自ら啓發して行くに十分であります。然し今申した如き習慣に對しては極めて其の感じが鈍いのみならず、却つて之れを打ち毀して行かうとする傾向の多いものでありますので、其の保育にある人は十分の注意と指導とが大切であらうと考へるのであります。(談、在文責記者)

文學士 速水 混

いものはありません。子供の如何にも無邪氣に遊んで居る有様を見ると、恰度、天上から神の使で

も降りて来たやうな感じがいたします。従つて無邪氣といふことは子供の生命と云つてよい位で、邪氣のある、ひねくれた子供を見ると、何となしにいやに憎らしい感じがして來ます。

よく家庭や學校などで、子供におとなしくせよと申しますが、おとなしくせよと云ふことは、成人らしくせよと云ふことで、これは無理な注文でもあるし、また子供の子供たる美點を尊重する所以でもあるまいと思ひます、子供はどこまでも子供らしい處があるから可愛いので、若し成人の云ふ通りになつて居たならば、其の美しい子供らしさはなくなつて來ようと思ひます。少しいたづらはしても、成人の云ふことを聞かない處に、子供の子供らしさがあるのではありますまいか。

さういふ譯で、私は子供を教育するにはどこまでも無邪氣に、子供らしいやうに教育せなければならぬと思ひます。餘り早くから成人びたやうに

育て度くはありません。譬へば植物にしても、天然のまゝ、極くすなほに育つて行くことが好いので、初めから、無理に枝を撻めたり、曲げたり植木屋が物好で造くる不自然なやり方は好ましいものではありません。一つ特別な例を以つて云へば表面の美しさを飾るといふ偽善的の行は、子供には全くないので、どこまでも自分の思ふことは率直に云ひ表してしまふ。表面だけは従順しいやうに見せかけて、蔭で悪口を云つたり、反抗したりするやうな言葉を洩すのは、要するに子供がねじくれて居るからであつて、若し斯ういふ傾が少くもあつたならば、用捨なく叱つて、毫も假借する所のないやうにせなければならぬと思ひます。

勿論、叱るにしても、たゞ無暗にしかればよいと云ふ意味ではありません。十分に子供の心理を理解し、子供の心に立ち入つて、それに同情した上で叱ることの大切なのは云ふまでもありません。

日本の子供は子供らしくない

一體に日本人の子供は、どうも西洋人の子供に比べると、餘り早く子供らしさがなくなると云ふ傾があるやうに思はれます。これは日本人が一般に早熟である爲めに起る弊でもありませんが、然し家庭に於ける父母などの取扱が悪い爲めにも歸因して居る處が多いのであります。則ち子供を早くから成人と同じやうに見る誤つた取扱方が、さういふ結果を生ずるに與つて居るのであらうと思はれます。一例を以て云へば、西洋人は子供が相當の年齢に達するまでは、宴會等に招待されても、自分の子供を其の席に連れて行つたり、成人の見る芝居や寄席などへ連れて行くといふやうなことは絶対にないのである。ところが日本では、成人の行く處へは何の顧慮もなく子供を連れて行く、連れて行けば成人に氣に入らうと云ふ人は、先づ子供にお世辭や嬉がらせを云ふ。それからし

て、子供は何となしに傲慢になるばかりではなしに、早く成人びて来るやうになるのであります。

一體、子供が自分の事柄について自覺を持つやうになつて来るのは、成人のやうに自分で自分を省みる結果ではなく、大體は外部の人が自分をどんな風に見て居るかを知ると云ふことから起るのであります。成人でも屢々これがありますけれども、子供には殊に著しいのであります。女の子が自分が女子であると云ふ自覺の起るのも、其の因を尋ねて見れば、男子と違つた著物を母に依つて着せられたり、男子とは違つた取扱をされるといふことから起るのであります。従つて子供の心理は成人が、それをどういふ風に取扱つて行くかと云ふ事から定つて来るものでありまして、子供の著物の如きも、極めて些細なことのやうであるが、どういふ物を著せて置くかと云ふことが、直

ちに子供の心理に關係を及ぼして來るのであります。

子供同志で遊ばせよ

誰れでも知つて居りますやうに、人間は非常によく眞似をするといふ根本的の性質を持つて居るので、殊に子供は最もよく眞似をする。よく世間で云ふことであるが、お爺さんやお婆さんの居るゝ家庭に育つた子供は、さうでない家庭に育つた子供に比して、其の性情なり態度なりに著しい相違があり、一人息子で育つた子供は、どうしても種々あまり面白くない點があると云ふ事を以て見ても、子供を子供らしく育て上げるには、どうしても子供同志で遊ばせると云ふ事が必要であらうと思ふのであります。

子供を幼稚園に出すと云ふ事に就いては、幾らかの缺點も伴つて居りませうが、然し私は、子供が子供同志で遊ぶことが出来るといふ點だけでも、

幼稚園教育の長所を認めて居るものであります。殊に成人ばかりの家庭にある子供にとつては、一層幼稚園教育が必要だと思ひます。

子供同志の感化が最も有効である

また上流社會であると同女や子守などが居ります爲めに、自然それ等の者と遊ぶやうになり、遊べば大抵の場合には、悪い感化はあつても、良い感化のある場合が少いのであります。それ故に幼稚園へ出す出さぬは別としても、家庭に於ては可成、子供同志で遊ばす様にし、少しは亂暴をしても大目に見て、自由に遊ばしてやるやうにしないで思ひます。不道徳な事、非常に迷惑な事をしない限りは、成るべく干渉をせずに勝手に遊ばして置くことが大切であります。

また、子供が眞似をするにしても、成人の事を眞似るよりも、自分の兄や姉のことを眞似る方が多いので、これは獨り子供ばかりではなく、人間

は總て趣味や、年輩や、境遇などの等しい者から受ける感化が一番効の多いもので、同じクラスに一二の秀才があると、全體の級が自然によくならないふのも、つまりはこれと同様の理由に出づるもので、教育の事業、友人同志の感化、むつかしく云へば、兩人が相互に與へる暗示的影響を利用することによりて最も有効なる成績を擧ぐる事が出来ると思ひます。この點から見ても、子供同志の感化を利用して、教師は單に子供の行爲を監督する位地に立つて、出来るだけ子供の自發的活動に任せ、それを適當に指導して行くやうにし度いと思ふのであります。

#### 幼稚園教育の注意すべき點

要するに、子供は飽くまでも子供らしく育てると思ひます。さうして幼稚園教育にあつては、前に申したやうな、子供同志を遊ばすと云ふ利は

あるにしても、また一方に於て、早くから一定の型にはめ込んで、幾らか窮屈な感じを子供に與へると云ふ弊が、少くとも今の日本の幼稚園教育上にはありはしないかと思はるゝのであります、餘り行儀作法などをやかましく云ふと、のんびりした餘裕のある子供を作ることが出来ず、従つて、前から申したやうな子供の子供らしい美點が失はれてしまふのであります。これは大きく考へて見ると、將來の國民性と云ふことにも關係を持つて來るので、偉大なる國民を作るには、子供の時代から、子供らしく、ゆつたりとした、餘り小さな事をこせしめないやうな育て方をしなければならぬと考へるのであります。(談、文責在記者)

叱るまじ我も昔は雪轉げ 一具